

「日本におけるケミカルバイオロジー研究新展開」に関する研究開発専門委員会
第2回運営事務打ち合せ（幹事会） 議事抄録

日 時 平成24年8月2日 12時～14時
場 所 ホテル京阪京都 3階「藤の間」
出席者 浅見忠男、味戸慶一、穴澤秀治、長田裕之、斎藤臣雄、春山英幸、吉村巧
(50音順、敬称略)
欠席者 上村大輔、遠藤正志、菅裕明、矢守隆夫 (50音順、敬称略)

- (1) 長田委員長 挨拶
- (2) 資料確認 (委員会開催通知、議事録、旅費等の説明) ～ 斎藤委員
- (3) 本日の委員会の講演者・講演内容の確認 ～ 国際連携の取り組み

(4) 次回以降の講演について

- ・ 次回 (第3回) まで国際連携についての議論を行う。
候補、
遠藤正志委員 (中国関連)、春山英幸委員 (下記)、田中隆治委員 (サントリーにおける国際連携?)、大島悦男委員 (協和発酵キリンにおける国際連携?)、
矢守隆夫委員 (がん-NCI)、辻尚志委員 (国内企業との共同研究)、
菅裕明委員 (ノバルティスとのベンチャー、海外との連携)
*春山委員から第3回研究会での講演についてコメントがあった
第一三共 (株) における海外との共同研究、グローバル戦略
困っていることの紹介 (話題提供)
- ・ 第4回はケミカルライブラリーに関する議論を行う
講演者候補
岡部委員、新家委員、斎藤委員 (以上、アカデミアにおけるケミカルライブラリー)、
吉村委員 (農薬開発用ライブラリー)、濱口委員 (合成ライブラリー)、
馬場委員 (塩野義が保有するライブラリー)
- ・ 次年度のテーマ
オープンイノベーション (企業で足りないところをアカデミアで)、
スクリーニング手法の開発
- ・ 次回会場は、東京国際フォーラム
年3回は東京開催で、国際フォーラムを利用してはどうか

(5) 話題提供

薬剤のリポジショニング、
JBAでは水島先生 (慶応大学) の講演会を予定
アメリカのベンチャーでは、すでにブローカー的に活動している
FDAが再評価用に化合物を収集

以上